

学校名 上尾市立瓦葺中学校
所在地 上尾市瓦葺163
電話 048-722-2101

1 本校の概要

本校は今年度39周年を迎えた学校である。上尾市の東南端にあり、さいたま市・蓮田市・伊奈町と隣接し、周囲にはのどかな田園地帯が広がっている。生徒は明るく素直で、学習、行事に積極的に取り組み、着実な成果を上げている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

本校では“読書活動の充実”を目指し、平成16年度から、「自ら学ぶ力を養い、豊かな心を育む学校図書館教育」に取り組んでいる。

(2) 実践の概要

ア 毎朝の全校一斉10分間読書

13年目を迎えて、すっかり生徒たちの生活習慣の一部となった。教師による「読み聞かせ」も年4回行っている。



イ 魅力ある学校図書館に

書架配置、増設等の工夫や、蔵書の整備、充実に努めている。「昼敷きコーナー」を設置してリラックスして読書を楽しめるよう工夫している。

又、職員室前の廊下に、フリーライブラリーとして、寄贈された本や古書店で購入した文庫本を置き、いつでも利用できるようにしている。



ウ 図書委員会主催の Reading Festa

「読書の秋」に、読書活動の活発化を目指して“Reading Festa”という読書コンクールを実施している。今年度は1ヶ月間で2247冊の貸出があり、昨年より700冊以上も上回った。



エ コンピュータによる情報管理

貸出・返却、資料検索、資料管理等をコンピュータによって管理している。昨年度から予約制度も導入し、効率よく貸出が行えるようになった。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

“Reading Festa”をはじめとする読書啓発の取組や図書支援員との連携による読書意欲を刺激するような図書紹介コーナーの定期的な作成、生徒のリクエストをできるだけ生かした図書購入などにより、生徒達の読書量は着実に増えてきている。



(2) 課題

特別な取組時の貸出は積極的であるが、日常的な貸出や図書室の利用は必ずしも多いとはいえない。

また、読書の内容という点では、まだまだ課題が大きい。読書の“質”の向上を目指し、今後もさらなる学校図書館の有効活用を働きかけていきたい。それには図書支援員の支援は不可欠なので、支援員の常駐を切に願っている。